



スポーツ庁

スポーツを通じた女性の活躍促進について

平成30年4月12日

スポーツ庁

事業概要

スポーツを通じた女性の活躍促進に向けて、女性のスポーツ実施率の向上のためのキャンペーン等の実施や、女性スポーツ指導者の育成支援、スポーツ団体における女性役員の育成支援を行う。

→ スポーツのあらゆるレベル、あらゆる職務、役割における女性の参画を促進

参加促進会議の開催

女性のスポーツ参加促進

女性はライフステージの節目においてスポーツ習慣が途切れやすいと考えられる。その現状と課題を把握するとともに、女性のスポーツ参加を促進するキャンペーンを行う。

キャンペーンの実施

参加促進プログラム開発

調査研究の実施



女性スポーツ指導者の育成

女性スポーツ指導者のチャレンジの促進に向けて、ライフスタイルに沿った多様で柔軟な研修プログラムの構築を強化する。

研修プログラム開発支援



スポーツ団体における女性役員の育成

女性役員の採用及び養成システムの構築・改革を目指すスポーツ団体を支援する。

研修プログラム開発・ネットワーク構築支援

人材バンクの構築



スポーツに関わる多様な人材の育成と活躍の場の確保

スポーツを通じた共生社会の実現

女性アスリートの育成・支援プロジェクト

(前年度予算額 : 388,000千円)
30年度予算額 : 230,402千円

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等における女性アスリートの活躍に向けた支援や、ジュニア層を含む女性アスリートが健康でハイパフォーマンススポーツを継続できる環境を整備するために、女性特有の課題の解決に向けた調査研究や、医・科学サポート等を活用した支援プログラムなどを実施する。また、女性特有の視点とアスリートとしての高い技術・経験を兼ね備えた女性エリートコーチを育成するプログラムを実施する。

女性アスリート戦略的支援プログラム

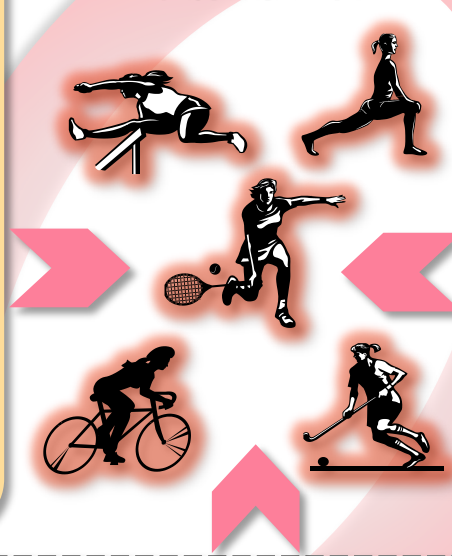
女性アスリート支援プログラム

- ・女性特有の疾患、障害等における医学サポート
- ・成長期における医・科学サポート（ジュニアアスリートや保護者、指導者向け講習会など含む）
- ・妊娠期、産前産後期、子育て期におけるサポート
- ・女性特有の課題と知見について研究者・アスリート・指導者等で共有するカンファレンス

女性エリートコーチ育成プログラム

女性特有の視点とアスリートとしての技術・経験を兼ね備えた女性エリートコーチを育成するため、例えば、引退を予定しているアスリートを対象にしたプレイングコーチも含む、女性エリートコーチを育成するモデルプログラムを策定・実施する。

女性アスリートの国際競技力向上



女性アスリートの戦略的強化に向けた調査研究

女性特有の課題の解決に向けた調査研究を実施し、その成果を女性アスリートや指導者等の競技現場に還元する。特に、「パラアスリート支援」、「女性アスリートの直面する健康課題の解消」に関連する調査研究の充実を図る。

【参考】

30年度予算額 : 9,600,000千円の内数

女性スタッフの配置充実（新規） （競技力向上事業）

競技団体において、女性トップアスリートを身近な立場で支援できる女性スタッフの配置充実を図る。

女性アスリートの強化支援 （競技力向上事業）

女性競技種目において不足している競技大会をモデルプログラムとして実施することなどにより、高水準の競技機会と教育プログラムを提供し、女性アスリートの国際競技力向上を図る。

30年度予算額 : 20,000千円

女性スポーツ医学の普及啓発 （運動部活動における学校医・産婦人科医との連携に関する実践研究）

成長期の女子生徒が不安なく適切に運動部活動を行えるよう、学校医や産婦人科医等と連携した実践研究を実施し、その成果を普及する。

ヒアリング項目： スポーツ分野の女性活躍

担当府省：スポーツ庁

第4次男女共同参画基本計画における記載箇所		P62 第6分野 生涯を通じた女性の健康支援 4 スポーツ分野における男女共同参画の推進
女性活躍加速のための重点方針2017との関連	通し番号	86、87
	記載箇所	P14 I あらゆる分野における女性の活躍 3. あらゆる分野における女性の参画拡大・人材育成 (10) スポーツ分野における女性活躍の取組の推進
女性活躍加速のための重点方針2016との関連	通し番号	-
	記載箇所	-
女性活躍加速のための重点方針2015との関連	通し番号	-
	記載箇所	-